



明【めいじょう】浄

# Meijyo

WAKASHO PTA REPORT No.70



## 若松商業高校PTA会報

No.70 令和3年9月1日発行

〈発行者〉福島県立若松商業高等学校  
PTA会長 本名 由美

〈編集〉調査広報委員会  
福島県会津若松市米代1丁目3-31

〈ホームページアドレス〉  
wakamatsu-ch.fcs.ed.jp

# 入学式

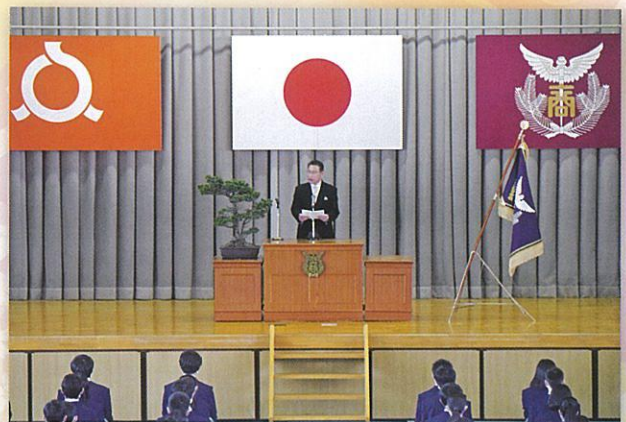
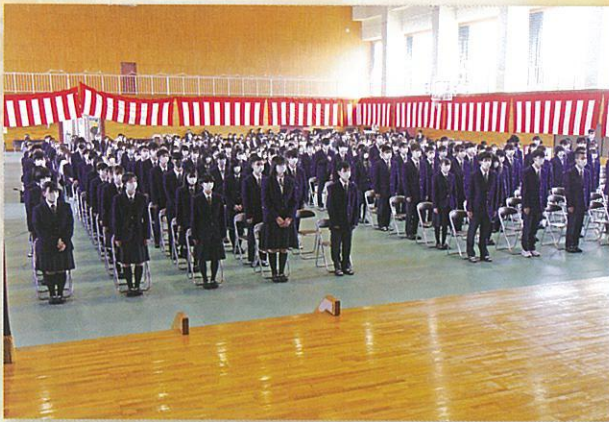
令和3年4月8日 第一体育館

## 校歌

柳澤 健作詞  
細川 碧作曲

緑夏らぬ若松の  
名も香はく蘭之出  
百有余年の星霜に  
固く棟高き  
われらの母校商業校  
雲に聳ゆる磐石梯の  
高き理想と胸に抱き  
瀬の音清き大川の  
澄ゆる流れと身にまぐい  
ぞ守り立たんわが校を

宝井 錦堂書



### 若商に入学しての抱負

1年3組 星 すみれ

高校生活を充実させるために勉強とより良い人間関係を築くことに力を入れていきたいです。若商に入学してから勉強面では専門教科に苦戦しました。初めてのことだらけで、この学校に入って正解だったのか考えることがありますが、自分の選択に責任を持って慣れていけるように努力します。レベルの高い資格にも挑戦して今後の進路に活かしていきたいです。

人間関係の面でも性格的

に自分を出すことが苦手です、それに加えて今は互いの表情も分かりにくいので、不安が大きいです。様々な活動を通してみんなと仲を深めていきたいです。時間はかかるとは思いますが、クラスは三年間同じなので徐々に理解し合っていきたいです。何事にもしっかりと取り組み、悔いの無い三年間を過ごして、振り返った時に楽しかったと心から思えるような高校生活にしていきたいです。



### 新入生へのアドバイス

3年1組 高橋 義博

新入生の皆さん、改めてご入学おめでとうございませう。若商での生活にはもう慣れましたか。高校生活を謳歌している人、その一方でうまく馴染むことができずに悩んでいる人もいるかもしれません。ですが、高校生活は始まったばかりです。焦らずゆっくり若商での生活に慣れていって下さい。さて、若商には皆さんもすでに学習しているであろう商業科目が多数存在します。一年生で学習する事は今後三年間の学習における基礎であり、一年生のうちから苦学

する事により三年後の進路選択において視野を大きく広げることが出来ます。特に評定は進学・就職に大きく関わってきます。高校受験から解放されたばかりで、勉強に対する活力が湧かないのは分かりませんが、気を引き締めて取り組んでゆきましょう。また、若商では「文武両道」を教訓とし、運動部、文化部共に毎年優秀な成績を残しています。三年間はあつという間です。理想と目標を持ち、悔いのない高校生活を送ってください。勉強に部活動に恋に実り多き三年間にしましょう。

特集

着任された先生より

若商生への一言

- ① 前任校
- ② 職名
- ③ 教科
- ④ 趣味



白川 克明 先生  
 ① 喜多方高等学校  
 ② 教諭  
 ③ 英語  
 ④ ドライブ、旅行

再び、伝統と歴史のある若松商業高等学校に勤務することができてうれしく思います。以前と比較すると、生徒や学校の様子がだいぶ変化したと感じました。しかし、変わらないことは元気に挨拶をするという姿勢である。伝統が今も継承されていることを確信しました。文武両道を目標に、秘めている可能性をすべて発揮して進路実現に向けて努力して欲しいと思います。



成田 憲 先生  
 ① 坂下高等学校  
 ② 教諭  
 ③ 商業  
 ④ ファイトネス トレーニング

生徒の皆さんは、明るく元気がよくて清々しいです。素晴らしい未来に向かって今を大切に生活しましょう。



磯前 翔斗 先生  
 ① 新採用  
 ② 教諭  
 ③ 商業  
 ④ 野球、カラオケ、温泉

ぜひ、高校三年間を自分の将来について考える時間にしてください。自分はどうなことをしたいのか、どんな人間なのかということについて向き合い、考えてください。そして、学び、成長することの楽しさ、面白さというのを味わってほしいです。



野中 嘉浩 先生  
 ① 喜多方桐枝高等学校  
 ② 再任用教諭  
 ③ 商業  
 ④ 社会貢献活動への投資

若松商業高校生として、「明浄・正直・誠実・剛健」の校訓のもと、仲間と切磋琢磨し主体的にそして積極的に自分の高校生活を創り上げてほしい。



星 清孝 先生  
 ① 葵高等学校  
 ② 再任用教諭  
 ③ 国語  
 ④ 日曜土木、他いろいろ

時代はめまぐるしく変化し続けています。そんな世の中で、情報に追いつまわされず、回りに流されず、自分の気持ちに正直に生きることができればいいですね。「何かおもしろいことはないか。」と他人に問う前に「自分は何をおもしろいと感じるのか。」とまず自分に問いかけてみてください。がんばれ。急げ。健闘を祈ります。



安藤 太一 先生  
 ① 新採用  
 ② 月手当講師  
 ③ 数学  
 ④ サッカー、筋トレ

今年度から教員一年目になり、若松商業で教壇に立つことができ嬉しい気持ちでいっぱいです。担当している教科は数学です。高校時代には郡山の高校でサッカー部に所属し、日々汗を流していました。自分が生まれ育ったこの会津で教員として過ごせることに誇りを持ちながら日々、若商生の皆さんと成長していきたいです。



西坂 清夫 先生  
 ① 若松商業高等学校  
 ② 講師  
 ③ 商業  
 ④ 旅行

自ら「七難八苦」を求めてください。



後藤 春恵 先生  
 ① 新採用  
 ② スクール サポートスタッフ  
 ③ なし  
 ④ 読書

五月よりスクールサポートスタッフとして勤務させて頂いています。主にコロナ感染対策業務とし消毒作業等を行っています。生徒の皆さんが安心安全に学校生活を送れるよう、微力ながら頑張りますので宜しくお願い致します。



寄稿文

# 栄えある我が若商 — 「歴史はここに始まる」

## — 若商デパート六十六年目の真実 — 前編

### I 設立準備時代

当時の安井健夫校長(若松商業高校第十代校長)は、農業高校には、農場があり、生徒は作物の生産から園芸、畜産と教科で履修したことからの実習ができ、教科と実務との親近感が強い。工業高校では、機械の操作から造形にいたるまでの作業実習ができるようになっていた。

しかし、商業学校では商業実践という商習慣や取引を一通り体験させる実習はあるが、模型化した形式化したもので、一寸満足できない。真実感を伴わず、機能的なダイナミックな点を欠いている感がある。と考えていた。

生徒に現実の社会の動いている経済現象を如実に体験させ、顧客のニーズに対応する能力の育成や経済現象を理解させることができたらどんなに有意義なことであろうか、生徒の商業各教科に対する興味を喚起して、向学心を推進することができるとなると思いつけていた。

当時は、校内にまだ規模が小さな販売部として、昭和二十八年六月

(二時閉鎖)から再開し、炭小屋の一部に、一坪くらいのものでつくったものがあるだけであった。それは徐々に規模を拡大・発展し、生徒には、無くてはならないものとして存在を高めている。「この販売部をうまく利用できないものか」と安井校長は悩んでいた。

安井校長の本格的な商業教育の実践に対しての想いが募っていく中で、昭和三十年(一九五五年)五月、当時の文部省より、若商は産業教育研究校の指定を受ける。

当時の安井校長始め全教職員は、連日にわたり研究テーマの設定に精魂をつくした。

その結果、案出されたものが『模範株式会社 若商デパート』であった。

安井健夫校長のもと、商業科教師十名による研究体制の構成で、総務委員会(株式会社)の設立、定款、株式発行、役員構成等)、営業委員会(仕入、販売、商品管理等)経理委員会(会社会計、財務諸表等)などの企業経営の分野ごとに研究が進められ、学校をあげての取り組みがなされた。

『模範株式会社 若商デパート』は、一九五六年の設立創業となる。初代社長は三年生の花見 彰氏。重役は二年、一年各クラスから選出された。

創業当時は、会社役員となった生徒や指導する教師の苦労は大変なものがあった。しかし、会社役員となった生徒や教師の努力が実を結び、若商デパートは着実に発展し、当時の商業教育の販売実習の先進的取り組みとして全国から高い評価を受け、県内外の高校から多くの見学者が来校した。

初代社長の花見 彰氏が『若商デパート五十周年記念誌』の中で当時の思い出を回想しておられる。※「東昇降口の隣に店がありました。正面校舎の東端に社長室があつて、机上には職員室と店に繋がっている専用電話がありました。商店やお金持ち家以外には電話のない時代でしたから珍しい物でした。

何も入っていないガラス張りの書類棚があり、数冊のノートを用意して、暗中模索で経営計画・経営実績グラフ・決算分析・決算諸表原案などを作っていました。販売内容は、パンと牛乳が主なものでした。

第一期の決算株主総会は、全国各

地から商業関係の先生も傍聴された。「実践教育モデル校の成果発表会」だったので大いに緊張しました。

この経験をさせていただいたことは、楽しい思い出として大切にしています。

若商デパートは税金を納める立派な「商人」会社になりました。

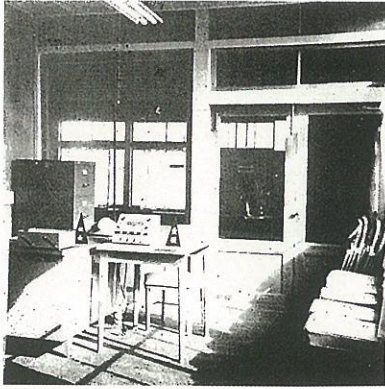


デパート実習(その二) デパート実習(その一)

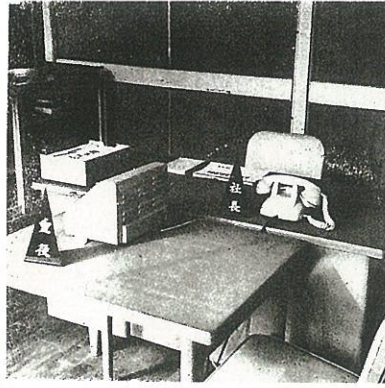
『デパート実習』 若商デパート10年の歩みより引用



若商デパート10年の歩みより引用



重役室(その二)



重役室(その一)

これから若商デパートの経営に携わられる役員諸君並びに「会社の所有者としての株主」である全校生が一丸となって明確な目的を設定され、ご指導してくださる先生方の期待に応えるべく、楽しく「業容拡大に努力」しながら「活きた実践商業教育」を受けていただきたいと思えます。」(※「若商デパート五十周年記念誌」一部抜粋)

参考文獻

『若商デパート10年の歩み』  
福島県立若松商業高等学校編  
昭和41年

『若商デパート50周年記念誌』  
福島県立若松商業高等学校編  
平成18年



若商デパートは、設立以来、「実学で生きた商業教育の実践学習の学びの場」という設立当初の目的のもと、先輩から後輩へと一度も絶えることなく、引き継がれて今年で六十六年の歴史を刻み、今日に至る。

令和になった現在も蓄積された経営のノウハウを受け継ぎ、さらに時代の進展に合わせて進化させていった。地域の企業と連携した共同商品開発、郊外販売、税務署への納税手続きなど、まさに実際の企業で行われている実務を生徒が体験できる場を提供している。

若商デパートの活動が、ますます地域と連携した本校の商業教育の更なる発展につながる場となるよう期待したい。

昭和56年度 情報処理科卒 若商OB  
矢部 雅昭



『若商デパート 初代社長 花見 彰氏』  
若商デパート50年執念記念誌より抜粋



『模倣株式会社 若商デパート 「1株券」』  
若商デパート10年の歩みより引用

昭和31年4月1日  
至昭和31年12月31日

第1期営業報告書



模倣株式会社  
若商デパート  
会館若松市安町723番地

第1期営業報告書

第1期貸借対照表  
昭和31年12月31日現在  
資産の部

1 流動資産	
2 固定資産	
3 負債	
4 純資産	
5 負債	
6 純資産	
7 負債	
8 純資産	
9 負債	
10 純資産	
11 負債	
12 純資産	
13 負債	
14 純資産	
15 負債	
16 純資産	
17 負債	
18 純資産	
19 負債	
20 純資産	
21 負債	
22 純資産	
23 負債	
24 純資産	
25 負債	
26 純資産	
27 負債	
28 純資産	
29 負債	
30 純資産	
31 負債	
32 純資産	
33 負債	
34 純資産	
35 負債	
36 純資産	
37 負債	
38 純資産	
39 負債	
40 純資産	
41 負債	
42 純資産	
43 負債	
44 純資産	
45 負債	
46 純資産	
47 負債	
48 純資産	
49 負債	
50 純資産	
51 負債	
52 純資産	
53 負債	
54 純資産	
55 負債	
56 純資産	
57 負債	
58 純資産	
59 負債	
60 純資産	
61 負債	
62 純資産	
63 負債	
64 純資産	
65 負債	
66 純資産	
67 負債	
68 純資産	
69 負債	
70 純資産	
71 負債	
72 純資産	
73 負債	
74 純資産	
75 負債	
76 純資産	
77 負債	
78 純資産	
79 負債	
80 純資産	
81 負債	
82 純資産	
83 負債	
84 純資産	
85 負債	
86 純資産	
87 負債	
88 純資産	
89 負債	
90 純資産	
91 負債	
92 純資産	
93 負債	
94 純資産	
95 負債	
96 純資産	
97 負債	
98 純資産	
99 負債	
100 純資産	

貸借対照表

第1期損益計算書  
昭和31年12月31日現在

1 売上	
2 売上	
3 売上	
4 売上	
5 売上	
6 売上	
7 売上	
8 売上	
9 売上	
10 売上	
11 売上	
12 売上	
13 売上	
14 売上	
15 売上	
16 売上	
17 売上	
18 売上	
19 売上	
20 売上	
21 売上	
22 売上	
23 売上	
24 売上	
25 売上	
26 売上	
27 売上	
28 売上	
29 売上	
30 売上	
31 売上	
32 売上	
33 売上	
34 売上	
35 売上	
36 売上	
37 売上	
38 売上	
39 売上	
40 売上	
41 売上	
42 売上	
43 売上	
44 売上	
45 売上	
46 売上	
47 売上	
48 売上	
49 売上	
50 売上	
51 売上	
52 売上	
53 売上	
54 売上	
55 売上	
56 売上	
57 売上	
58 売上	
59 売上	
60 売上	
61 売上	
62 売上	
63 売上	
64 売上	
65 売上	
66 売上	
67 売上	
68 売上	
69 売上	
70 売上	
71 売上	
72 売上	
73 売上	
74 売上	
75 売上	
76 売上	
77 売上	
78 売上	
79 売上	
80 売上	
81 売上	
82 売上	
83 売上	
84 売上	
85 売上	
86 売上	
87 売上	
88 売上	
89 売上	
90 売上	
91 売上	
92 売上	
93 売上	
94 売上	
95 売上	
96 売上	
97 売上	
98 売上	
99 売上	
100 売上	

損益計算書

第1期利益剰余金処分案  
昭和31年12月31日現在

1 利益剰余金	
2 利益剰余金	
3 利益剰余金	
4 利益剰余金	
5 利益剰余金	
6 利益剰余金	
7 利益剰余金	
8 利益剰余金	
9 利益剰余金	
10 利益剰余金	
11 利益剰余金	
12 利益剰余金	
13 利益剰余金	
14 利益剰余金	
15 利益剰余金	
16 利益剰余金	
17 利益剰余金	
18 利益剰余金	
19 利益剰余金	
20 利益剰余金	
21 利益剰余金	
22 利益剰余金	
23 利益剰余金	
24 利益剰余金	
25 利益剰余金	
26 利益剰余金	
27 利益剰余金	
28 利益剰余金	
29 利益剰余金	
30 利益剰余金	
31 利益剰余金	
32 利益剰余金	
33 利益剰余金	
34 利益剰余金	
35 利益剰余金	
36 利益剰余金	
37 利益剰余金	
38 利益剰余金	
39 利益剰余金	
40 利益剰余金	
41 利益剰余金	
42 利益剰余金	
43 利益剰余金	
44 利益剰余金	
45 利益剰余金	
46 利益剰余金	
47 利益剰余金	
48 利益剰余金	
49 利益剰余金	
50 利益剰余金	
51 利益剰余金	
52 利益剰余金	
53 利益剰余金	
54 利益剰余金	
55 利益剰余金	
56 利益剰余金	
57 利益剰余金	
58 利益剰余金	
59 利益剰余金	
60 利益剰余金	
61 利益剰余金	
62 利益剰余金	
63 利益剰余金	
64 利益剰余金	
65 利益剰余金	
66 利益剰余金	
67 利益剰余金	
68 利益剰余金	
69 利益剰余金	
70 利益剰余金	
71 利益剰余金	
72 利益剰余金	
73 利益剰余金	
74 利益剰余金	
75 利益剰余金	
76 利益剰余金	
77 利益剰余金	
78 利益剰余金	
79 利益剰余金	
80 利益剰余金	
81 利益剰余金	
82 利益剰余金	
83 利益剰余金	
84 利益剰余金	
85 利益剰余金	
86 利益剰余金	
87 利益剰余金	
88 利益剰余金	
89 利益剰余金	
90 利益剰余金	
91 利益剰余金	
92 利益剰余金	
93 利益剰余金	
94 利益剰余金	
95 利益剰余金	
96 利益剰余金	
97 利益剰余金	
98 利益剰余金	
99 利益剰余金	
100 利益剰余金	

利益剰余金処分案

『株主総会資料』第1期営業報告書 貸借対照表・損益計算書・利益剰余金処分案 若商デパート10年の歩みより引用

# 部活動紹介

## CLUB ACTIVITIES INTRODUCTION

部活動をいくつか紹介します！どこも入りたくなるような楽しい部活ばかりです。

### サッカー部



顧問 高橋 政春 部長 山中 光 総合計  
 副顧問 成田 憲一 副部長 川島 侑悟 27人

### 野球部



顧問 三留 豪人 部長 塩田 悠真 総合計  
 副顧問 磯前 翔斗 副部長 城戸 啓政 28人  
 星 清孝 弓田 大翔

### バレーボール部(男子)



顧問 五十嵐善之 部長 目黒心咲己 総合計  
 副顧問 石井 正浩 12人

### バレーボール部(女子)



顧問 渡部 和博 部長 山崎 梨奈 総合計  
 副顧問 石井 正浩 副部長 石田 未唯 23人

### バスケットボール部(男子)



顧問 星 博之 部長 鈴木 彪吾 総合計  
 副顧問 青井 秀郎 副部長 渡部 翔真 伊藤 魁里 22人

### バスケットボール部(女子)



顧問 星 博之 部長 齋藤めぐみ 総合計  
 副顧問 青井 秀郎 副部長 遠藤 友華 木村 彩那 19人

バドミントン部



顧問 渡部 訓生 部長 渡部 美空 総合計  
副顧問 鈴木 繁雄 副部長 坂原 渉 24人

テニス部



顧問 菅家 稜平 部長 五ノ井楓河 総合計  
副顧問 鈴木 善久 副部長 平野 大翔 8人

水泳部



顧問 菅谷 亮一 部長 若林 英莉 総合計  
1人

吹奏楽部



顧問 穴戸 真市 部長 吉田 梨紗 総合計  
副顧問 今野 美幸 副部長 小野木愛姫 33人

弓道部



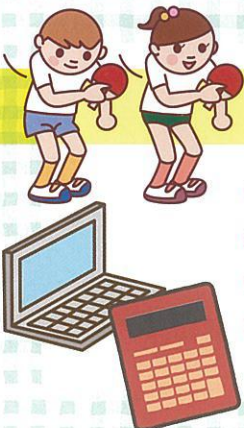
顧問 白川 克明 部長 富樫 未来 総合計  
副顧問 山口 由美 副部長 齋藤 快斗 25人

陸上競技部



顧問 長谷川知宜 部長 渡部みずほ 総合計  
副顧問 矢部 雅昭 37人

次回の部活動紹介



- スキー部
- 簿記研究部
- 剣道部
- 電卓・珠算部

- コンピュータ部
- 卓球部
- 茶華道部
- ソフトボール部

- ソフトテニス部
- ヨーロッパ競技部
- 柔道部
- 演劇部





**■柔道部**  
 ◆令和3年度全国高等学校総合体育大会  
 柔道競技第70回全国高等学校柔道大会  
 \*男子  
 66kg級 佐藤 理貴 初戦敗退  
 \*女子  
 78kg級 山口 紅炎 初戦敗退

**■陸上競技部**  
 ◆令和3年度全国高等学校総合体育大会  
 秩父宮賜杯第74回全国高等学校  
 陸上競技対校選手権大会  
 やり投げ 渡部 海月 予選敗退

# 全国大会成績



**■簿記研究部**  
 ◆令和3年度第37回  
 全国高等学校情報処理競技大会  
 \*個人の部  
 47位 高橋 希輝

**◆第37回全国高等学校簿記競技大会**  
 \*団体の部  
 第6位  
 個人の部  
 神成 直樹 佳良賞(13位)  
 平田 史奈 佳良賞(18位)



**■陸上競技部**  
 ◆第76回東北高等学校陸上競技大会  
 棒高跳び 大竹 瑛叶 4 m 10  
 棒高跳び 進藤 綾乃 3 m 00  
 やり投げ 渡部 海月 39 m 25  
 やり投げ 佐藤 菜々美 31 m 48  
 6位  
 5位  
 12位



**■剣道部**  
 ◆令和3年度東北総合体育大会剣道競技  
 \*男子団体  
 福島県チーム 小池 斗馬 5位

# 東北大会成績



**■電卓算部**  
 ◆令和3年度  
 全国簿記電卓競技大会東北支部予選会  
 団体競技 出場  
 第4位

**■簿記研究部**  
 ◆令和3年度  
 全国簿記電卓競技大会東北支部予選会  
 簿記競技 優勝  
 \*個人  
 簿記競技 優勝  
 酒井 健汰  
 成田 来美  
 五十嵐 純香



**■ソフトテニス部**  
 ◆第74回福島県総合体育大会  
 ソフトテニス競技  
 \*個人戦  
 ダブルス 原 朱里 菊地陽菜子 出場

**◆ソフトテニス部**  
 ◆第71回福島県春季選抜  
 ソフトボール大会県大会  
 ベスト8  
 1回戦 18-13 郡山東  
 2回戦 0-15 学法石川  
 ◆第74回福島県総合体育大会  
 ソフトボール競技  
 2回戦 1-13 福島西  
 ◆第71回福島県総合体育大会  
 ソフトボール競技  
 ベスト8  
 1回戦 5-12 磐城農業  
 2回戦 1-13 帝京安積

**◆ソフトテニス部**  
 ◆第71回福島県春季選抜  
 ソフトボール大会県大会  
 ベスト8  
 1回戦 18-13 郡山東  
 2回戦 0-15 学法石川  
 ◆第74回福島県総合体育大会  
 ソフトボール競技  
 2回戦 1-13 福島西  
 ◆第71回福島県総合体育大会  
 ソフトボール競技  
 ベスト8  
 1回戦 5-12 磐城農業  
 2回戦 1-13 帝京安積

**◆ソフトテニス部**  
 ◆第71回福島県春季選抜  
 ソフトボール大会県大会  
 ベスト8  
 1回戦 18-13 郡山東  
 2回戦 0-15 学法石川  
 ◆第74回福島県総合体育大会  
 ソフトボール競技  
 2回戦 1-13 福島西  
 ◆第71回福島県総合体育大会  
 ソフトボール競技  
 ベスト8  
 1回戦 5-12 磐城農業  
 2回戦 1-13 帝京安積

**◆ソフトテニス部**  
 ◆第71回福島県春季選抜  
 ソフトボール大会県大会  
 ベスト8  
 1回戦 18-13 郡山東  
 2回戦 0-15 学法石川  
 ◆第74回福島県総合体育大会  
 ソフトボール競技  
 2回戦 1-13 福島西  
 ◆第71回福島県総合体育大会  
 ソフトボール競技  
 ベスト8  
 1回戦 5-12 磐城農業  
 2回戦 1-13 帝京安積

# 県大会成績



男子バレーボール部
第67回福島県高等学校体育大会
バレーボール競技
ベスト8
若松商業 2
1回戦 25-14 郡山商業
2回戦 25-19 23 郡山商業

女子バレーボール部
第67回福島県高等学校体育大会
バレーボール競技
若松商業 2
2回戦 25-17 福島明成
2回戦 25-20 福島明成

第74回福島県総合体育大会
バレーボール競技
少年の部
若松商業 2
1回戦 25-17 郡山
2回戦 25-16 郡山

女子バスケットボール部
第67回福島県高等学校体育大会
バスケットボール競技県大会
若松商業 0
2回戦 29-19 25 平工業
3回戦 25-31 25 平工業

男子バスケットボール部
第67回福島県高等学校体育大会
バスケットボール競技県大会
若松商業 0
2回戦 29-19 25 平工業
3回戦 25-31 25 平工業

女子バレーボール部
第67回福島県高等学校体育大会
バレーボール競技
若松商業 2
2回戦 25-14 福島北
3回戦 25-21 福島北

男子バレーボール部
第74回福島県総合体育大会
バレーボール競技
若松商業 2
1回戦 25-12 学法石川
2回戦 25-18 学法石川

女子バレーボール部
第74回福島県総合体育大会
バレーボール競技
若松商業 0
2回戦 22-25 25 白河
3回戦 25-17 25 白河

剣道部
令和3年度福島県高等学校体育大会
剣道競技
男子団体
2回戦 1-1 代表負 平工業
女子団体
1回戦 1-3 負 磐城

男子個人
小池 斗馬 3回戦敗退ベスト16
新國 太陽 2回戦敗退
齋藤 智治 2回戦敗退

女子個人
齋藤 智治 2回戦敗退
小池 斗馬 準決勝敗退
若松商業 2 準決勝敗退

男子個人
小池 斗馬 3回戦敗退
新國 太陽 2回戦敗退
齋藤 智治 2回戦敗退

男子個人
小池 斗馬 準決勝敗退
若松商業 2 準決勝敗退
若松商業 2 準決勝敗退

女子個人
齋藤 智治 2回戦敗退
小池 斗馬 準決勝敗退

男子バスケットボール部
第67回福島県高等学校体育大会
バスケットボール競技県大会
若松商業 0
2回戦 29-19 25 平工業
3回戦 25-31 25 平工業

女子バスケットボール部
第67回福島県高等学校体育大会
バスケットボール競技県大会
若松商業 0
2回戦 29-19 25 平工業
3回戦 25-31 25 平工業

男子個人
小池 斗馬 準決勝敗退
若松商業 2 準決勝敗退

女子個人
齋藤 智治 2回戦敗退
小池 斗馬 準決勝敗退

男子個人
小池 斗馬 準決勝敗退
若松商業 2 準決勝敗退

女子個人
齋藤 智治 2回戦敗退
小池 斗馬 準決勝敗退

男子個人
小池 斗馬 準決勝敗退
若松商業 2 準決勝敗退

女子個人
齋藤 智治 2回戦敗退
小池 斗馬 準決勝敗退

男子個人
小池 斗馬 準決勝敗退
若松商業 2 準決勝敗退

女子個人
齋藤 智治 2回戦敗退
小池 斗馬 準決勝敗退

弓道部
第67回福島県高等学校体育大会
男子個人
佐瀬 和 予選敗退
鈴木 義博 予選敗退

女子個人
佐藤 美空 予選敗退
石部 晏花 準決勝進出

男子個人
佐瀬 和 予選敗退
鈴木 義博 予選敗退

女子個人
佐藤 美空 予選敗退
石部 晏花 準決勝進出

男子個人
佐瀬 和 予選敗退
鈴木 義博 予選敗退

女子個人
佐藤 美空 予選敗退
石部 晏花 準決勝進出

男子個人
佐瀬 和 予選敗退
鈴木 義博 予選敗退

女子個人
佐藤 美空 予選敗退
石部 晏花 準決勝進出

男子個人
佐瀬 和 予選敗退
鈴木 義博 予選敗退

女子個人
佐藤 美空 予選敗退
石部 晏花 準決勝進出

男子個人
佐瀬 和 予選敗退
鈴木 義博 予選敗退

女子個人
佐藤 美空 予選敗退
石部 晏花 準決勝進出

第74回福島県総合体育大会
陸上競技大会県大会
10000m
本名 萩 33分28秒65 8位

5000m
佐野 楓 24分39秒73 7位

3000m
菅原 心優 18分21秒31 7位

10000m
本名 萩 33分28秒65 8位

5000m
佐野 楓 24分39秒73 7位

3000m
菅原 心優 18分21秒31 7位

10000m
本名 萩 33分28秒65 8位

5000m
佐野 楓 24分39秒73 7位

3000m
菅原 心優 18分21秒31 7位

10000m
本名 萩 33分28秒65 8位

5000m
佐野 楓 24分39秒73 7位

3000m
菅原 心優 18分21秒31 7位

男子個人
佐瀬 和 予選敗退
鈴木 義博 予選敗退

女子個人
佐藤 美空 予選敗退
石部 晏花 準決勝進出

男子個人
佐瀬 和 予選敗退
鈴木 義博 予選敗退

女子個人
佐藤 美空 予選敗退
石部 晏花 準決勝進出

男子個人
佐瀬 和 予選敗退
鈴木 義博 予選敗退

女子個人
佐藤 美空 予選敗退
石部 晏花 準決勝進出

男子個人
佐瀬 和 予選敗退
鈴木 義博 予選敗退

女子個人
佐藤 美空 予選敗退
石部 晏花 準決勝進出

男子個人
佐瀬 和 予選敗退
鈴木 義博 予選敗退

女子個人
佐藤 美空 予選敗退
石部 晏花 準決勝進出

男子個人
佐瀬 和 予選敗退
鈴木 義博 予選敗退

女子個人
佐藤 美空 予選敗退
石部 晏花 準決勝進出



サッカー部
第67回福島県高等学校体育大会
サッカー競技
1回戦 0-1 清陵情報
※1回戦敗退

矢部 雅昭 大友 夏奈

**図書室**

五十嵐善之 山口 由美

**商業準備室**

橋 良弘

**体育  
教官室**

**職員室**

石田秀一 教頭 二瓶 政紀

鈴木 善久 白川 克明 成田 憲一

高橋 政春 横山 宣子 磯前 翔斗 チェイス・アンダース

西坂 清夫 後藤 春恵

**二学年**

中里 充 今野 美幸 林 芳映 井関 友和

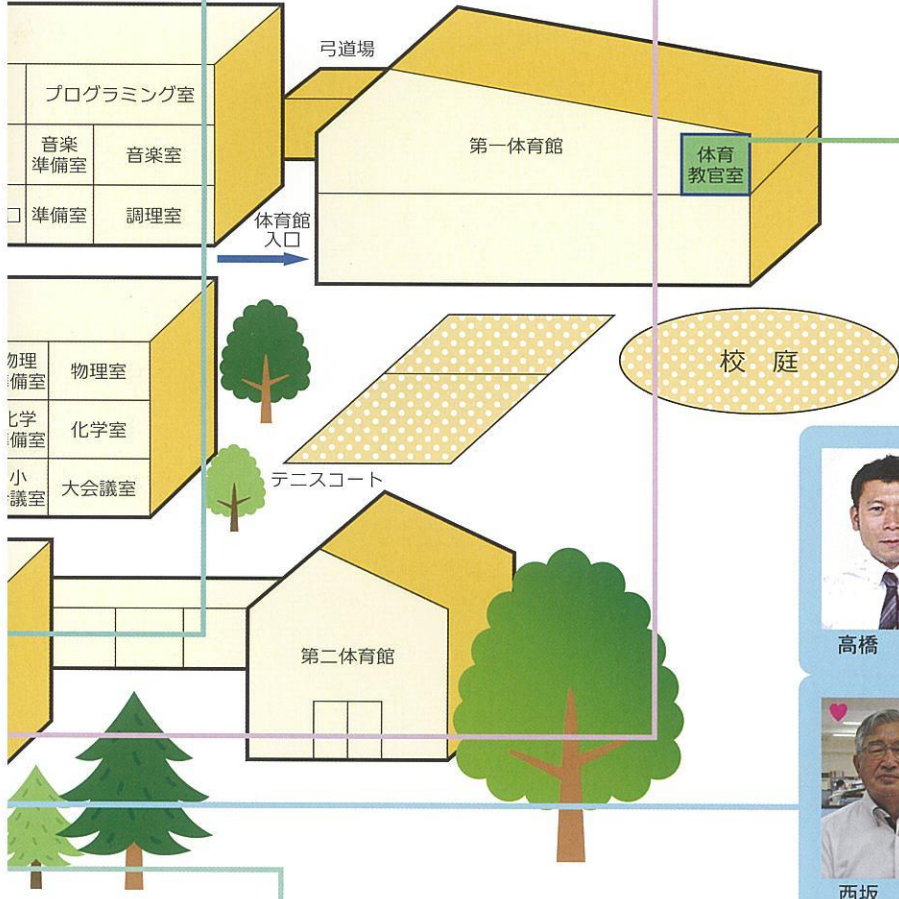
**一学年**

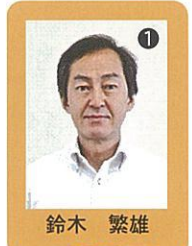
菅谷 亮一 菅家 稜平 三留 豪人 渡部 訓生

**保健室**

鈴木多喜子

安藤 太一



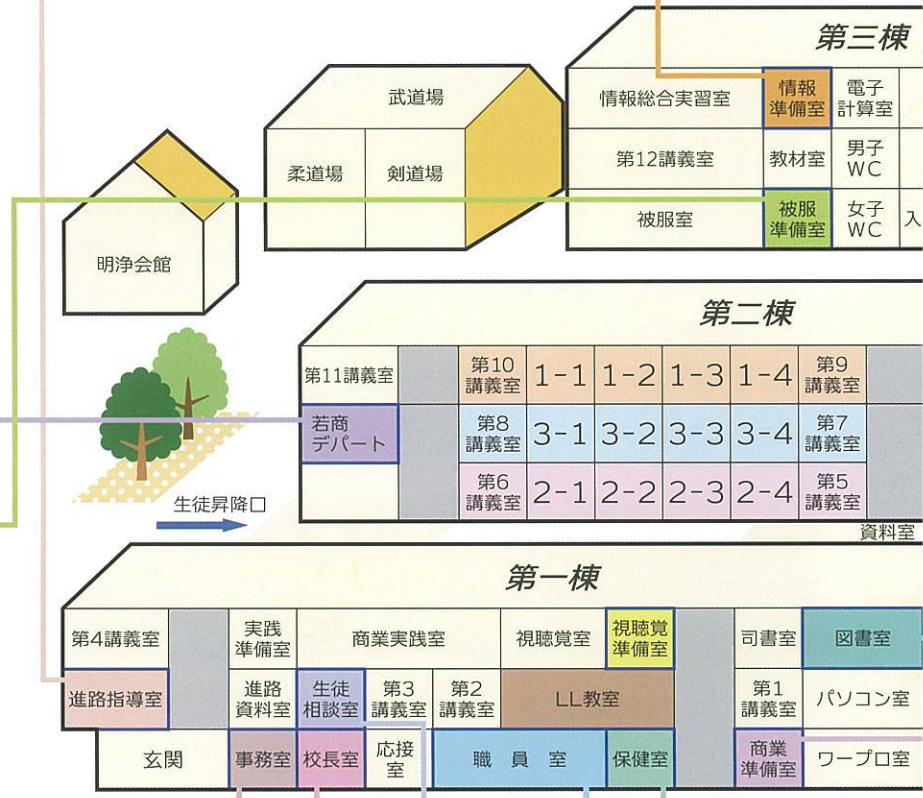


情報準備室



進路指導室

若商デパート



TEACHER'S PROFILES  
職員紹介



被服準備室



武藤雅俊 事務長 春日美津恵 佐藤ちひろ



校長室



星 博之 青井 秀郎



篠原由貴恵 相原 信之 榮 庄司 田部 絵麗



長谷川知宜 星 清孝

- ① 商業科
- ② 国語科
- ③ 社会科
- ④ 数学科
- ⑤ 理科
- ⑥ 英語科
- ⑦ 保健体育科
- ⑧ 家庭科
- ⑨ 音楽科
- ⑩ 事務
- ♥ 今年着任された先生

## 進路指導部より

今年も3年生はコロナ禍の進路活動となりました。就職については求人数が大きく減少することが心配されましたが、現在のところ状況は良好で例年同様となりそうです。ただ、昨年に比べると事務職の求人が減少し、また、大幅に求人数を減らした企業も見られました。企業の求人は大学や短大の学生募集とは異なり、景気変動など様々な事情で求人数が減ったりゼロになったりと毎年変動します。今まで求人していた企業が突然求人を取りやめるということも珍しくありません。そのため「就職を希望していた企業の求人が今年は無い」という状況になっても対応できるよう、視野を広げて考えておくようにしてください。本校は会津地域への就職を希望する生徒が非常に多い状況にありますので、地元にはどのような企業がありどのような仕事をしているのかなどについて、早い段階から知っておくことが大切です。

進学については、指定校推薦において、指定校の取り消しや出願条件の厳格化などがみられ、引き続き難化傾向にあります。その要因は複数ありますが、一つに推薦入試入学者の学力レベルの低下があると指摘されています。進学する者にとって必要な学力とは、入試に合格するための学力を指すのは当然ですが、ここでいう「推薦入試入学者の学力」は、大学入学後にその大学できちんと勉強を続けることができる学力（基礎学力）、さらにいえば大学の高度な授業内容に対しても自分で考えて理解しようとする力です。推薦入試で合格した生徒にはこれらの力が備わっていない者が多いということが問題になっています。学科試験が受験に無いからといって、勉強をしなくてもいいというわけでは決してありません。高校で学習する基礎的な内容（基礎学力）が身につけていないと、もしくはきちんと学ぶ姿勢が身につけていないと、大学入学後に非常に苦勞することになります。これは就職をする人にとっても同様ですが、受験科目の有無にかかわらず、高校で学習する全ての教科についてきちんと学び、確かな学力を身に付けて欲しいと思います。

進路指導主事 深津 浩子

### 企業が希望する人材

企業名	業種	職種	今年度採用計画	採用したい生徒	地区
A社	製造業	製造	6名	運動部部活経験者で元気のいい人ややる気のある人	会津管内求人
B社	小売業	販売	6名	コミュニケーション能力のある人 人の話を聞ける人	会津管内求人
C社	金融業	事務	5名	部活を一生懸命やってきた人 仕事に真面目に取り組める人	会津管内求人
D社	製造業	製造	3名	仕事に興味を持ってくれる人 コミュニケーション能力のある人	会津管内求人
E社	福祉	介護	8名	責任感と協調性のある人 素直で明るい人	会津管内求人
F社	製造業	製造	11名	健康で元気に挨拶のできる人 自分の意見を言える人	会津管内求人

※今年度の求人は、コロナ等の影響もあり引き続き低調な企業もありますが、急速な回復により好調で忙しい企業もあり職種により様々です。製造業では複数名採用をいただいている企業については減少傾向で厳しい状況にありますが、昨年度の採用控えから求人を再開する企業も多々あります。昨年度製造業、建設業が多かった事務職については少ない状況にあり、金融業、サービス業については昨年同様または減少傾向です。ただ全体では昨年同様の求人数がありますので、仕事内容を確認し自分に合った会社を選択して下さい。

## 地域社会に貢献する若商OB・OGを訪ねて

# 会津の宝・日本の宝 「会津で働き、会津に暮らす」



「会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部」 救急救命士  
2008年会計ビジネス科卒業 神田 直希



現在、救急救命士として日々活動中  
【特定行為】



特別救助隊員の頃(右端)

バスケットボール部主将として活躍  
(県ベスト8入賞)



私は、高校卒業後、一年間公務員専門学校に進学し、その後採用となった会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部に就職しました。当消防本部は、会津若松市、会津坂下町、猪苗代町、会津美里町など一市七町二村で構成されています。

今年の四月で採用となつてから十二年が経ちました。その中で、七年半特別救助隊員として勤務し、様々な災害現場に出動してきました。人命救助活動の中で、数多くの生死を目の当たりにし、災害による死者を無くしたいと強く思うようになりました。災害は悲惨であり、つい数日、数時間前まで笑顔でいてくれた大切な人の命を一瞬で奪ってしまいます。そんな、大切な人を一人でも多く救いたいと思い、平成二十九年に救急救命士を希望しました。令和元年に国家試験に合格し、現在は救急救命士として救急活動を中心に勤務して

います。救急救命士になり医学を学べたことで見識が深まり、以前より傷病者の病態観察や必要な処置を迅速に判断し、行えるようになってきたと思います。

消防業務は、悲惨な現場が少なくありません。火災、救急、救助はもちろん、近年は、自然災害などの大規模災害、感染症による被害が全国各地で起こっています。そのため、消防業務に対しマイナスなイメージを抱く方もいるかもしれませんが、実際に災害に立ち向かい救出した人が後遺症無く社会に戻れた時や、救急搬送された方や家族などから「ありがとう」と笑顔で感謝を述べられた時、大きな喜びを感じるこの出来る職業です。また、当消防本部には、あらゆる分野で尊敬できる上司、先輩がおられ、そんな方々をみて後輩達も向上心を持ち業務に当たっています。そんな恵まれた環境で仕事をするこ

が出来、本当に嬉しく思っています。私には一つ大切に行っている言葉があります。「知識は人を救う」という言葉です。この言葉は救急救命士東京研修所の教授(医師)がよく口にしていた言葉です。今でもこの言葉を思い出し、様々な勉強をしています。

これからも、更に知識の拡充、技術の向上に努め住民の皆さんが安心して生活し、災害から一人でも多くの方を守るよう自己研鑽に励みます。

若商生のみなさん。感染症による被害等で思うような生活が出来ず辛い思いをしているかと思えます。しかし、高校生活はあっという間です。今を大切にして、勉強に、部活に、遊びに、恋愛に、全てを全力で高校生活を楽しんでください。

消防を目指している皆さん。採用を是非勝ち取ってください。一緒に働ける日を楽しみにしています。

PTA会長挨拶



PTA会長  
本名 由美

この度PTA会長を仰せつかりました、本名由美と申します。

誠心誠意努めていく所存でございますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

昨年来の新型コロナウイルス感染症により私達の生活は激変しました。卒業式、入学式の縮小や修学旅行の中止をはじめとして、様々な制限が出ました。生徒の皆さんの気持ちを静思すると心が痛みます。過去を変えることはできませんが、解釈は変えることができます。あんな時代もあつたと思える明るい世の中にしていかなければならないと思います。

さて、若松商業高等学校は今年創立百十周年を迎えます。文武両道の高き志を持つた多くの先輩方の功績があります。現在、在学している皆さんにはこの素晴らしい歩みを学校生活や今後の人生に生かしていただきたいと思えます。そして、この伝統をますます魅力的なものにしてほしいと思います。最後になりましたが、保護者の皆様には今後もPTA活動にご理解とご協力をお願い致します。

今こそ若商魂！



校長  
佐藤 京治

保護者の皆様方には、平素より本校の教育に深い御理解と御協力をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、四月に新入生を迎えましたが、今年も新型コロナウイルスの影響を受け、様々な制約がある中での教育活動となっております。しかしながら、六月に行われた各種大会で、若商魂が発揮されました。簿記研究部が団体で優勝・準優勝、個人でも五位までが本校生でした。その他、コンピュータ部、柔道部、陸上競技部が個人で全国大会出場を決めています。また、県総体地区大会でも、様々な部活動で男女アベック優勝を決めるなど、若商生の適応能力の素晴らしさを実感しています。

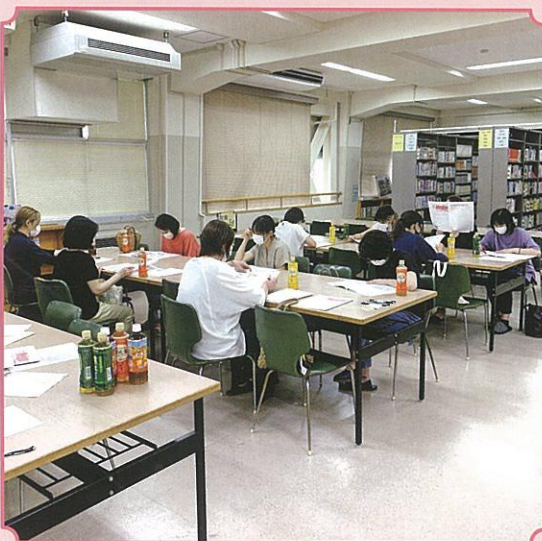
今後も、保護者の皆様の協力を得ながら、学校が一つになって、このコロナ禍を乗り越え、地元を愛される学校にしていきたいと思います。皆様方の御理解と御協力をお願い致します。



編集後記

コロナ禍に負けず、今年度も学校生活の様子や子供達の笑顔を「明浄」を通してお伝え出来ればと思いますので、宜しくお願い致します。

調査広報委員長 鈴木 友紀子



コロナ対策の継続を

新型コロナウイルスの感染が広がってから、2年目の秋を迎えようとしています。インドのデルタ株は、1人が約8人に感染させ、2回のワクチン接種を受けた人でも感染するほど強い感染力を持っています。そのため、1密、2密でも感染すると言われていています。

従って、これまでのような対策では不十分です。気の緩みから部活動で会食し、クラスターを発生させた高校もあります。本校では、クラスターを発生させないために、手洗い、消毒、黙食などの感染対策を日々行っているところです。今秋には、公開文化祭、修学旅行などの行事があります。計画どおり実施するためには、本校一丸となって徹底した感染対策を行う必要があります。そのためには、これ位いいだろうと思う心を抑えることが大切です。

「夏休み中のコロナ対策チェックシート」をお子さんに渡しましたが、御覧になったでしょうか。不要不急の外出を避け、食事等以外は御家庭でもマスクを着用するなど、引き続き徹底した感染対策をお願いいたします。

保健主事 佐藤 真理子